

受講料
1,000円/人

ITツールを活用した 業務改善 講座

講師：一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会 片山 正業氏

業務の省力化や効率化を目指して、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進を支えるIT技術、ITツールについてその特徴と種類を理解し、自社業務に適切なITツールを選定するための知識を習得します。

■募集要領

〆切 9月7日(水)

■日程：2022年10月6日(木) [1日間コース] 9:30~16:30

■会場：産業人材育成センター倉吉校 3階視聴覚室 倉吉市福庭町二丁目1番地

■定員：15名(先着順)

■受講料：1,000円/人 (テキスト代含む)

■講習時に用意いただくもの：筆記用具

■お申込み手続き

申込みは[とっとり電子申請サービス](以下のURL)からお願いします。

https://s-kantan.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=6202

入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定していません。

申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。

(定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。)

※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。

《事務局》 鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課 担当：西村、山本

電話0857-26-7691 / Fax0857-26-8169 / Eメール: sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp



スマートフォン用QR

■講師プロフィールと講座概要

片山 正業氏 (かたやま しょうご)

一般社団法人鳥取県中小企業診断士協会

- ・東京のITベンチャー企業にてwebサービスの立ち上げ、スマートフォンアプリの制作等に携わる
- ・鳥取にUターン後、中小企業診断士を取得。よろず支援拠点での起業相談、中小企業のデジタル化やwebマーケティング支援を中心に活動



講座概要

1. ITツールの種類と活用

- (1)企業に求められるDXとは
 - ・DXとは何か/ ・DXの目的/ ・DX化に向けた意識改革の必要性
- (2)ITツール導入の成功と失敗のパターン事例から学ぶ
 - ・データから理解する中小企業のIT化の実情
 - ・失敗するITツール導入のパターン
 - ・成功するITツールの導入とは
- (3)業務別ITツールの種類紹介
 - ・中小企業に共通する業務・部署別ITツールの種類
 - ・コロナ禍で定着したテレワーク時代のITツール活用

2. ITツールの業務適用

- (1)ITツールの業務適用範囲の検討 【演習】
 - ・グループディスカッション：自社の課題から考えるITツールの導入が必要な業務とは
 - ・個人ワーク：ITツールが活用できそうな業務範囲と具体的なツールの検討
- (2)必要ツールの選定とコストの考え方
 - ・ITツールの選定から導入までのプロセス
 - ・導入コストと運用コストを明確にする
- (3)ITツール導入の効果検証
 - ・導入前の課題と達成したい目標の計画化
 - ・PDCAサイクル

<産業人材育成センター倉吉校会場案内>

会場：3階 視聴覚室

